

ここが大好き



【学校教育目標】
夢にむかって 今 キラリ
 - なかよく・かしこく・すこやかに -
 令和5年9月19日
 大仙市立南外小学校

小中連携交流事業

中学生がやってきた！

6日(水)、南外中学校の1年生が本校を訪れ、朝のスキルタイムの際に子どもたちの学習のサポートにあ



たってくれました。はじめはお互いに緊張感が見られましたが、そこはさすがに中学生です。自ら声をかけ、笑顔で対応することで、柔らかな雰囲気をつくっていました。中学生のサポートはとても分かりやすかった様子で、予定以上に課題をこなす子どもも見られました。中学生の、寄り添い一生懸命に教える姿、とても微笑ましく感じました。

中学校1年生の今後の飛躍を願うとともに、また一つ成長した姿を見せてくれることを期待しています。

指導主事計画訪問より

授業の様子を見ていただきました

8日(金)は、南教育事務所と大仙市教育委員会よりお二人の先生をお招きし、子どもたちが授業に向かう様子、私たちの学習指導の様子を参観していただきました。

今回は「生徒指導」がテーマでした。午後からの研究会では、授業における自己存在感の体得のさせ方、お互いの考えを認め合える学級づくり等について話し合いがもたれました。指導の先生方からは参観の様子を踏まえ、子どもたちの課題に向かう表情が真剣であること、考えを交流する学び合いが活発であることなど、たくさんお褒めの言葉をいただきました。そして、現在の本校の営みが間違っていないことも確認できました。今回の助言を生かし、今後も子どもたちが安心して通える学校づくりを心がけて参ります。

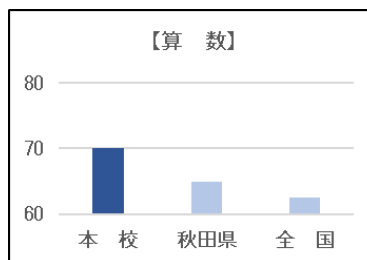
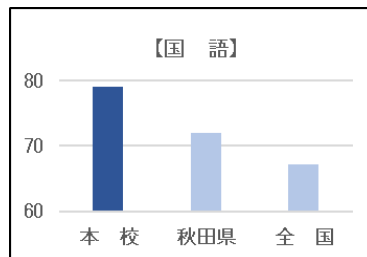


南外小の学力を考える

全国学テ 結果について

4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果が届きました。本校6年生は、実施2教科において、その平均正答率が国及び県を超えました。とてもうれしいことです。

結果は右のとおりですが、設問によってはより良好なものと改善を必要とするものがありました。6年生の結果は、他の学年での学習状況を受け継いでのものであるため、学校全体の傾向であると捉えています。主な状況は次のようになります。



【各教科の状況】

- 秋田県の平均正答率を、国語では7点、算数では5点上回っています。
- 国語では登場人物の心情や作者の考えなどを読み取る力、算数では言葉や式を使って自分の考えを説明する力が着実に身に付いてきています。
- 反面、国語では二つの資料から考えられることを的確に表現する力、算数では二次元表の読み取りなど、資料を読み解く部分で課題が見られます。

【質問紙より】

- 説明する力を裏付ける形で、話し合い活動や友達と議論することを好む傾向が強いことが分かります。
- 低めの傾向であった「自分にはよいところがある」と感じている子どもの割合は、国や県とほぼ変わりありませんでした。
- 一方で、「一日あたりの学習時間(平日も土日)」、「学校以外での読書時間」については低い傾向にあり、今後改善していく必要があると考えます。